

(要約) 政策決定者の為の現状全球気候事実と全球政治的事実。 2010/12/2, 4

[1] : 現状瀕死の全球気候事実。

- (1) 過去アフリカ, オーストラリア, 2010年の世界的気候大被災と食糧国際価格上昇の現実。
災害報道はあれど背景**気候変動**言及がここに至り, マスコミ政界では**逆の沈黙進行!!**。
- (2) **地上過剰熱入力** (放射強制力 1.6W/m^2) = **地上太陽熱入力** - **冷却放射地上出力**。
過剰熱は99%海洋に蓄積, その海面温度が水蒸気付き大気世界気候を支配する。
誰が何と言おうと**借金(過剰熱入力) 正值時代は地球温度上昇で被災(洪水旱魃)は拡大**。
現状趨勢は確実に大規模な世界(生活基盤破壊)食糧危機を招来する!!。
- (3) 過剰熱は高温赤道圏から冷所両極へ一途流入(熱力学第二法則)、北極圏が危険で凍土地帯と海低には1, 2, 3度変化で地球破滅直結温度爆弾(メタン氷=MC)が $500\sim 1400\text{GtC}$ 埋蔵。
- (4) **この破滅を長期阻止してきた北極氷層が2013年前後に夏季消滅可能性が濃厚(米研究者)**
北極白夜日照量最大値は何と赤道それより大、近年夏季には冬季最大面積の2/3が融解。
夏季氷層消滅後の北極は危険な地雷源突入時代へ、季節日照熱と通年外洋熱入力が海底伝播するとMC大量融解-大破綻(Permian End, PETM 破滅の過去)の可能性が年毎に増大。
- (5) 2005年以後、北極圏MC融解は**指数関数増大傾向**、本年は10MtC規模が観測、是が100M, 1Gに達すると危険域、10MtC融解は現状放射強制力(1.6W/m^2)を倍増で破滅値。MC埋蔵海底深度は1200m以下の大陸浅瀬、この深度では上層熱変化が年内に到達可能(一部研究者にはこの値の一桁?誤算が)。**炭素80%以上削減政策施工2050年**では手遅れは明白!!、
* **氷融解時には海洋温度0固定で水温度上昇熱の必要がない、融解のみに熱流入に注意!!**。
<<液体固体共存臨界温度系での**融解熱優先**の原理と大量海水温度上昇緩和の例外性>>
* 北極海底近傍には0度以下の**過冷却海水層**がある、**是は氷になると逆に熱放出!!**。
- (6) **地上最大熱入力の太平洋からの北極流入阻止にはBering海峡水門設置が切望される**。
北極は**過剰熱最終終結地**で、温度上昇は全球平均より2, 3倍と高い事に最大留意。

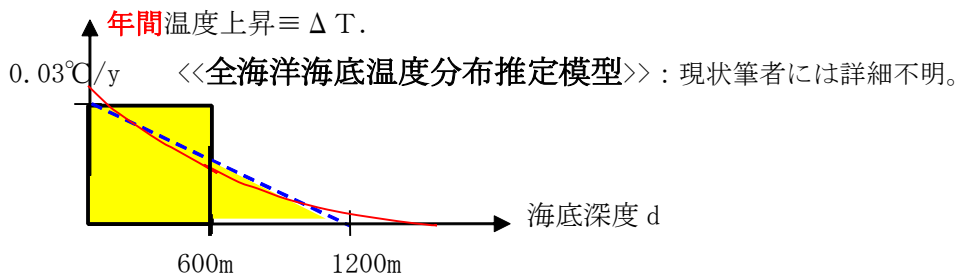
☞ : 全球(海洋)年間温度上昇 $\Delta T \approx 0.03\text{K/y}$ と全球等価熱容量 C_G 海洋深度 $\approx 600\text{m}$

と海洋海底熱分布{**粗推定破線**<直線>分布、**現実の形**(赤線指数関数(?)分布)} :

* 全球過剰熱入力 = 放射強制力 $\equiv \delta F = 1.6\text{W/m}^2$ (IPCC 値)。

* ΔQ (全球過剰熱入力/年) = C_G (全球等価熱容量) $\times \Delta T$ (全球平均温度上昇/年)

= 放射強制力 ($4\pi R_E^2$ (地球面積 m^2)) $\times \delta F \times 3600 \times 24 \times 365\text{s}$ = $2.58 \times 10^{22}\text{J/y}$ 。



[2] : 現状瀕死の全球政治事実(気候変動危機は陰謀!!!)。

①謎を解く鍵。

(1)誰が死へと宿命づけられた世界の救済に志願しようと言うのか！(1971)、

<Marvin. Gaye, save the children, 末尾歌詞は dig it everybody = 皆で問題を突っ込めろ!!>

(2)講和(平和)の時代は人類史に於ける白紙の時代、この退屈さは人間に相応しくない!。

<F. W. Hoegel、敵を設定しての米 CIA 軍産複合体の狂気の永久闘争路線>

(3)私たちは、地球的な広がりを持ち、性格的に無神論で、目的追及において冷酷で、その方法において狡猾な、敵意あるイデオロギーに直面しています。D. Eisenhower (1961)。

(1)は(2)(3)の狂気世界未来(永久闘争路線の結末)を幻視した現代予言。正に予言如く現状趨勢では誠実&大胆に気候変動破滅を救済しようと言う真の勢力がない?!。証拠?、1992年リオデジャネイロ会合以後の30年近い長期に渡る気候変動枠組条約締結国会議 COPは奇麗事言辞並んでも、実態は将来危機の超深刻さ認識欠如か、無視で各国エゴ衝突で、逆さまの実効的合意締結不可能世界ショーの連続であった事実だ。その原因は

②気候事実答申責任組織 IPCC の科学的不確定性を口実にした不誠実、理解促進努力欠如。
以下で自明な事が、な何と 2007年まで人為性気候変動の確信診断宣言がなかった、彼ら指導部は真相承知で体制迎合の可能性が強い(良心的科学者への弾圧もある)。

* [1](2)地上過剰熱入力(放射強制力 $1.6W/m^2$) = 地上太陽熱入力 - 冷却放射地上出力。

* 日本国立大学には精細地球化学があるのに、統合概念認識である地球物理学がない!

③世界資本主義体制が気候変動対処を誠実革命にすると己覇権体制破綻を事前察知。

(1) $0 = (\text{地上太陽熱入力} - \text{冷却放射地上出力})$ が成立の産業革命前から以後で炭素は 280ppm から 390ppm の 110ppm 上昇、気候安定化に必要な空中炭素削減量 50ppm は最小人為 0 放出仮想政策での地上全植生フル稼働吸収でも要 30 年。この期間は 全球管理配給制度下生活。
 $\text{Max CO}_2 \text{ sink/year of ZERO EMISSION} = (2.6 + 2.3 - 1.5) = 3.4 \text{GtC/y} = -1.5 \text{ppm/y}$ 。

(2)では彼らは絶滅を覚悟したのか??、狂気の世界最終決戦(operation END GAME)!!。

欧米諦念?の背景は産業革命破綻とキリスト教等の世界宗教の終末予言(ヨハネ黙示録)、他方ナチ系永久闘争路線結末 = 優生主義最終決戦場として気候変動危機が作戦された。2010年は過去にない明白な異常以上の世界気候被災続出、素人目にも明白、だが既成マスコミと政界はこの深刻さに逆の沈黙進行。明らかな絶滅陰謀の存在である。

[3] : COP16 メキシコ.カンクンでは世界会合出席者頭上に冷水を浴びせろ!!!

上記[1],[2]は事実、な何と世界は狂気が支配してる!、滅亡か生存かの崖フチは明白、沈黙すれば確実な滅亡の道!、なればこの事実をブン撒ける以外に救済はない。決断を引き伸ばせば確実に一層の苦境、地獄化進行だけを見るだろう。世界皆で問題を糾弾探求しろ!!

参考サイト : <http://www.777true.net/CCC-is-conspiracy.pdf>

付録：炭素 80%削減政策必須の気候変動危機時代の人の心理(wishing)と論理(justice)。

①大衆も指導者も現状目先利得第一の集団同調麻痺(政治, マスコミ, 教育, 実業界)：

- (1)多数が気候変動危機の地獄性を知らされていない、逆の破滅＝世界資本主義加速に懸命！
経済扇動は人気政策、経済困窮化は指導者を窮地に、大衆も指導者も目先利得第一！！
- (2)気候被災地域(アフリカ-アジア, オーストラリア)の現実無視と先進国援助頼みの弱み。
- (3)致命的な大規模マスコミ(教育)騙しと自然喪失-人工化社会の**集団同調麻痺**。
- (4)無炭素放出経済体制の困難で絶望感も支配。現状体制固持者は自殺願望, ならばどうぞ。

②鍵を握る気候変動科学研究者<権力従属＝IPCCと科学者面子>：

- (1)結果から言えば現状までの IPCC は気候変動世界会合 COP 同様に救済役になってない。
- (2)以上事実と 2010 年世界現実を知った大衆等で責任糾弾化を警戒、民主党事業仕分け
(スパコン等)では一部科学者たちが如何にエゴ子供であるかを皆は見ただろう。
世界寒冷化などの嘘を平気で吹聴する一部もある(NHK 教育/10 月, 国内, 海外一部論調)。
- (3)上記**①**(1)(3)(4)の趨勢に従い、政治経済体制的**絶望**に責任転嫁を口実にする科学者もある。

③現状世界最大癌病巣＝世界支配(米国 Rockefeller 帝王と欧州等の世襲制資本&貴族)：

- (1)世界最終決戦(**operation END GAME**)の思想と世界謀略(地位凋落よりも自殺最終決戦?)。
- (2)マスコミと人事-金を握る現資本政治権力者、国連 IPCC 等と先進国エリートは彼ら支配
下にある。だから脱出路は虐殺対象である世界市民の世界革命以外にないだろう。

④気候変動真相を知る少数啓蒙勢力(反産業革命の薦め)：

- (1)最前線科学者, ジャーナリスト, 一般人, 左翼&緑の党(全部がとは言いがたい)。
- (2)世界的な横断連帯と広報力欠如が弱み。

⑤宗教世界：

- (1)原理主義と終末受容：

欧米やイスラム諸国宗教では終末思想(ヨハネ黙示録)がある、他方産業革命結果が破綻
である事の贖罪感と見えざる終末受容、**①**(1)(3)(4)の諦念も隠れて支配的要素。だが、

- (2)**天界からの救済警告**：筆者自身の動機は是と科学知見等による。

そも予言を非科学と言うのは不完全現状科学、矛盾万能化定理の真空世界への適用で了解。
気候変動危機こそは 1750 産業革命の破綻、救済には反産業革命なしに済むはずがなかろう。
救済の鍵は大自然反逆破壊の大過を正す事, 大自然-大農業復帰が最終救済への道。

(a)[**2**]**①**(1)を参照。 http://www.youtube.com/watch?v=B89vf_3CawM

(b)現代最強預言者 JNL, <http://www.jucelinodaluz.com.br/>

(c)http://www.pbs.org/wsw/news/fortunearticle_20031229_01.html

(d)<http://www.youtube.com/watch?v=hxpfbWMO1Ok>

(e)http://www.youtube.com/watch?v=5_FKKIC1oSw

(f)<http://www.777true.net/OPERATION-GLOBAL-RAMADAN.pdf>